

# われわれは「執行権停止」を認めない!



79.3.21  
No. 66

国鉄動力車労働組合  
千葉地方本部

千葉市要町二一八(動力車会館)  
鉄電二三五八九(公衆電話三二二〇七)

## メロメロ「オルグ」団、ほうほうのテイで逃げ帰る!

一九日に引き続き、昨日も、破壊「オルグ」は、全支部で執行部を先頭とする全組合員の怒りにもえた追及と反撃によって完全に撃退された。「オルグ」撃退の行動は、昨年の第三四回津山大会を頂点とするこの一〇年間にわたる革マルと一部反動分子によるテロリンチ・暴力支配を身をもって体験した多くの組合員の怒りにもえた激しい追及と反撃となって展開された。

そして、全支部で庁舎はおろか、構内にも立入らせない激しい追及の前に「オルグ」は、メロメロとなり、敗残集団と化し、全く意気消沈し、ほうほうの体で房総半島から逃げ帰ったのである。このような全支部での「オルグ」撃退行動の前に、中央本部は、ついに「千葉地本執行権停止」を決定し、通告してきた。

しかし、われわれは、この不法・不当な「執行権停止」決定を拒否し、認めないことをきつぱりと宣言する。

### オ二日目(多)も大勝利! 革マル青年部から上りそ

逃げまわる

#### 新小岩

きのうと同じ顔ぶれで、このことやってきて、「オルグ」をするわけでもなく一四時までうるつき、こそそこと帰る。

#### 津田沼

前日の気迫のこもった追及と親切な逆オルグの結果、破壊「オルグ」は、姿、形もあらわすことが出来ず。

#### 幕張

一〇時四五分、二二名で到着するも、支部組合員の激しい追及の前に、たった二〇分いたただけでそそくさと帰る。

#### 千葉転

きのうの闘いで、すっかり消耗した様子で四階までやつと上って来た。

#### 蘇我

一面の「オルグ」も組合員の怒りの前に全く迫力なし。午前中、石津(中執)が「革マル」だというのを自分で逆証明。

午後、銚子から引き上げた一団が合流し、再度やってきたが、支部の毅然たる行動で退散。

木更津  
一一時一〇分、一六名かのそのそやってきたが、乗務以外の全組合員の激しい追及の前にたじたと消えうせる。

館山  
「館山ガーデン」を出た「オルグ」の奇妙な行動。勝浦支部へ向う一団は、列車へ。

木更津支部への一団は、タクシーで富浦駅へ、そこから列車へ。

館山支部への一団は、那古船形駅へタクシーで、そこから列車でまた館山へ。

応援にきた約三〇名の革マル青年部は、館山で昼めしを喰って逃げ帰る始末。

勝浦  
なんたるおびえきったメロメロな姿よ!  
きのうと同じ顔ぶれの一九名がたった二五分で退散。

佐倉  
一三時四二分発で逃げ帰る。

成田  
きのうの激しい追及の色をなくし今日は、姿もみせず。一〇時一〇分、到着した「オルグ」を二三分で追返す。また、「扇屋」に逃げ帰り、一時間ぐら以後にタクシーで消えうせる。

銚子  
きのう「旅館」と「運転区」を二往復し、やっとのアリのバイ的な「オルグ」も実が入らず、つかれ切った「オルグ」。

旅館から一歩も出ず。やっとなって来たと思ったら、駅へ直行し、一一時二八分の特急で逃げ帰る。

### 3/20大勝利の地平をふみ固め いざ、3/25総決起へ!

そして、われわれは、この二日間の圧倒的勝利の上に、二期工事着工阻止・3・25三里塚現地大集会に全支部からの根こそぎ動員をかちとろう。この3・25根こそぎ動員をもって、三里塚ジェット闘争貫徹・労農連帯・動労大改革運動の「正義」と「勝利」の道を全国に公々然と指し示そうではないか!

## 3.25二期工三里塚集会に総決起せよ!

成田運転区前10時30分集合(青年部は9時30分) ↓ 出発 ↓ 汗三里塚才公園(反対側)